

2015年

〈論文〉

- 田村哲也. 入門講座 脳画像のみかた② 水平断の脳画像からみえるもの. 理学療法ジャーナル. 2015; 49: 151-158.

〈学会発表〉

- 松原映里, 井上圭子, 山崎史子, 塚本由佳, 太田はるみ, 橋本康子. インスリンから内服薬への切り替えが可能となった症例についての検討. 第36回日本病院薬剤師会近畿学術大会. 和歌山, 2015年1月.
- 名古将太郎, 熊倉勇美. 頸椎骨棘により嚥下障害をきたした高齢の1症例. 第2回慢性期リハビリテーション学会. 横浜, 2015年3月.
- 林敦史, 吉尾雅春. 生活期に向けた重度脳卒中患者の回復期理学療法の取り組み. 第2回慢性期リハビリテーション学会. 横浜, 2015年3月.
- 増田知子. シンポジウム-生活の中の歩行支援-. 第2回慢性期リハビリテーション学会. 横浜, 2015年3月.
- 森涼子. シンポジウム-小脳性認知情動症候群 (CCAS) への対応について-. 第3回慢性期リハビリテーション学会. 横浜, 2015年3月.
- 柏木祥子, 橋本康子, 吉尾雅春. スタッフのチームアプローチに対する意識調査から見えた当院の特徴. 第2回慢性期リハビリテーション学会. 横浜, 2015年3月.
- 木下香代, 橋本康子, 吉尾雅春, 新崎恵, 廣谷和香, 加藤孝幸, 前田博子. 更衣練習から気づいたリハビリテーション介護のあり方. 第2回慢性期リハビリテーション学会. 横浜, 2015年3月.
- 高橋彩, 橋本康子, 吉尾雅春, 熊倉勇美, 中田圭亮, 井村理. チームアプローチにより重度意識障害が改善し経口摂取が可能となった一症例. 第16回日本言語聴覚学会. 仙台, 2015年6月.
- 田村哲也, 新開知子, 小笠陽生, 阿部翔太, 吉尾雅春. 脳損傷片麻痺例における歩行能力を規程する因子の検討. 第50回日本理学療法学術大会. 東京, 2015年6月.
- 中田圭亮, 井村理, 高橋彩, 吉尾雅春, 橋本康子. 小脳出血により長期重度の意識障害と四肢麻痺を呈した一症例. 第50回日本理学療法学術大会. 東京, 2015年6月.
- 増田知子, 吉尾雅春, 藤本康浩, 宮谷定行. 二関節筋に着目した健常歩行と片麻痺歩行の筋電図学的分析. 第50回日本理学療法学術大会. 東京, 2015年6月.
- 乾哲也, 山口祐太郎, 吉尾雅春. 被殻出血における血腫の後外側タイプの出血進展方向と予後との関係. 第50回日本理学療法学術大会. 東京, 2015年6月.
- 佐々木なつき, 熊倉勇美, 奥村賢三. 肺がん既往後に脳梗塞を呈した一例. 第16回日本言語聴覚学会. 仙台, 2015年6月.
- 名古将太郎, 熊倉勇美, 久米真由, 箱田真知子. 当院における飽和蒸気調理機を用いた嚥下調整食の取り組み. 第21回日本摂食嚥下リハビリテーション学会. 京都, 2015年9月.
- 増田知子. ランチョンセミナー-脳卒中片麻痺者に対する下肢装具の戦略的使用-. リハビリテーション・ケア合同研究大会. 神戸, 2015年10月.
- 増田知子, 吉尾雅春. 脳卒中者の歩行再建における長下肢装具の使用意義の再考. 第12回日本神経理学療法学会学術集会. 福岡, 2015年11月.
- 増田知子, 吉尾雅春, 藤本康浩, 宮谷定行. 膝関節に着目した脳卒中片麻痺者の短下肢装具装着歩行時の下肢筋活動の分析. 第31回日本義肢装具学会学術大会. 横浜, 2015年11月.
- 越中宏明, 田村哲也, 吉尾雅春. 若年被殻出血2例における身体機能・歩行能力の相違に関する検討. 第55回近畿理学療法学術大会. 神戸, 2015年11月.